

## 活動報告

団体名	一般社団法人口ハス南阿蘇たすけあい
活動名	令和2年7月九州豪雨災害被害者のための復旧支援活動・仮設住宅支援活動
活動期間	2021/01/11～2021/06/30
活動の成果	<p>【薪割り・配布プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築廃材・薪を30世帯（90人）に配布。（24世帯へ配達。6世帯は取りに来られました。）</li> </ul> <p>【仮設支援活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮設や新居への引越作業：16件／</li> <li>・仮設や新居への個別物資配布：260件</li> <li>・仮設住宅周辺草刈り：6件／</li> <li>・炊き出し：4件</li> </ul> <p>今回、建築廃材を薪の代用にするという活動がとても喜ばれたのですが、もっと早い段階で思い付いていれば、より沢山の方々の出費の負担を減らす事ができたのではないかと思います。また、炊き出しも大人中心のご飯内容になってしまった為、次回は子供達にも喜んでいただける内容にしていきたいと思えます。物資配布に関しては物資が必要と言っている方でも一概に仮設住宅に入られる方だけとは限りません。そうした方々の中にも在宅避難者や、住居は被災地であっても住民票が被災地でない方々もいらっしゃるという現実と直面し、個別に必要な家電や家具、生活必需品などをお渡しする作業が必要と感じました。そこを補うべく行政の物資配布の隙間を少しでも埋められればと思いお配りさせて頂きました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は、我々団体の活動にご理解と、また寄付金を賜りまして本当に有難う御座います。毎年、全国各地で当たり前のように災害が起きているのが現状です。そこで当団体は、全国各地どこで災害が発生しても、重機やトラック、資機材や物資等を準備し、被災地へ早急に駆けつけ、主に機械力を活かした支援を行えるよう、常日頃から備えをし待機しております。前回は、豪雨災害直後に現地入りし、早急なニーズ調査を行い活動することが出来ました。また発災直後だけで無く日々変わる支援内容にも対応し、今回は次のステップである仮設住宅への支援活動も行うことが出来ました。我々がこういった支援活動を行えるのも日々支援してくださっている皆様のおかげです。今後の活動においても皆様のご理解とご協力なしには継続が難しい面はありますが活動の詳細はFacebookを中心に発信させて頂き被災者の復興に少しでもお手伝いできるように一生懸命取り組みます</p>

（活動のようす）

